

日本骨髄バンクの現状（2002年8月末）詳細は別添一覧を参照下さい。

	前月	当月	現在数	累計数
ドナー登録者数	1,619	1,909	157,649	195,996
患者登録者数	168	153	1,875	13,051
骨髄移植例数	66	63	-	4,338

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。

① 8月の登録会。未開催県でも行政主導で開催！

8月のドナー登録者数は1909人で、取消者数は492人、実質増加数は1417人でした。登録会は84回実施され(うち献血併行型72回)、合計1042人の方にご登録をいただきました。都道府県別の登録会開催数は、東京11回、愛知9回、北海道、福島8回、栃木、茨城5回、新潟、京都、宮城が4回、岐阜、兵庫、島根、大分が3回、福井、岡山、沖縄が2回、秋田、群馬、埼玉、大阪、広島、香川、福岡、鹿児島がそれぞれ1回開催されました。

② 12月の推進月間、全国一斉登録会の開催をお願いします

今年も12月に「全国一斉ドナー登録会」を実施します。骨髄バンク推進月間の行事のひとつとして、1カ月間で全国一斉にドナー登録会を開催するというものです。各赤十字血液センター、都道府県、政令市、特別区、支援団体の皆さまなどのご協力が不可欠となります。今月中には、各方面へご案内ができる予定ですので、今年度もご協力をお願い申し上げます。なお、本年度は全国大会の開催は予定されておりません。

③ 平成15年度予算概算要求 - 骨髄バンク関連は、73.6%の大幅増額を要求

厚生労働省は8月末、来年度概算要求を財務省に提出。骨髄バンク関係の国庫補助金は、今年度の9億3700万円から3億5600万円増額(73.6%増)した12億9600万円を要求しました。当財団への補助金は、本年度2億5495万円から1億8923万円増額した4億4618万円となりました。新規事項としては、低所得者対策4500万円、専任コーディネーター設置費等で3555万円、コーディネート体制整備費9865万円(単年度要求)、登録者証(仮称:採血登録の前に事前の説明を受けた証明書を発行する登録方法)作成費1155万円となっています。日本赤十字社への補助金は、ドナー登録者の増加(23770人 30000人)を見込み、検査費用として1億7008万円増の8億1900万円、地方自治体への補助金は、本年度よりやや減額した2822万円となりました。政府予算案は、今後、財務省主計官による査定がなされ、12月末頃に正式決定されます。要求額が減額とならないためには世論の一層の後押しが必要とされています。

4 臨時理事会、評議員会が開催されます。

7月に「緊急コーディネート」を2例開始し、これを機に今後の「緊急コーディネート」の実施ガイドラインを策定し、9月10日、マスコミ発表いたしました。

1.実施条件 2.手続き 3.コーディネート内容、から構成されています。詳細はホームページ <http://www.jmdp.or.jp>でご覧いただけます。

5 調整医師・認定施設連絡責任医師会議開催

9月15日(日)、横浜市で開催された「64回日本血液学会総会・第44回日本臨床血液学会総会」に併せ、標記会議を開催しました。当日は、220人の担当医師にご参加をいただき、ドナー安全委員会、医療委員会、コーディネート委員会、事務局からの現況の報告と今後の方針が話されました。

6 ミスマッチ移植、国際移植に施設制限を廃止

当財団の移植認定施設(126施設・169診療科)のうち、「HLA1抗原不適合移植」が可能な診療科は約4割、海外ドナーからの移植が可能な「国際移植認定」の診療科は約3割と、症例数などの基準で認定を制限しておりましたが、9月17日よりこの制限を撤廃し、原則的に全ての移植認定施設で実施が可能となりました。これにより、患者さんの移植施設の選択肢が増えることとなります。

7 全米骨髄バンク患者負担金改定

2002年10月1日より、全米骨髄バンク(National Marrow Donor Program = NMDP)の患者負担金が若干値上げ改定されます。NMDPに検索をかけた場合、2002年10月1日以降に実施されるサービスについては、新料金が適用されます。それに伴い、「海外骨髄バンクコーディネートマニュアル」も修正を加え改訂しました。

8 公共広告機構新キャンペーン、10月からスタートします

公共広告機構(AC)の「骨髄バンクキャンペーン」新シリーズが10月から始まります。今回は、骨髄バンクを通じて移植を受けられた「志賀正弘さん・としえさん」ご夫妻が、イメージキャラクターとして出演されます。「私たちは今とても幸せです」「でも・・・」と幸せの影の部分語ります。「みんな助かって欲しい」と、全ての患者さんへの願いを込め、ドナー登録を呼びかけます。

9 大泉逸郎さん「チャリティコンサート」開催

5日(木)、東京の浅草公会堂で、「骨髄バンク支援 大泉逸郎 チャリティコンサート」が開催されました。息子さんへのドナーとなられた大泉さんは、コンサートの合間に骨髄移植やバンクについての語り部となりました。所属されているテイチレコードの全面協力による開催で、チケット収益の一部が寄贈されます。また、当日の募金箱には、貯金箱を持参される方もあり、30万円を超えるご厚志が寄せられました。

10 今年も各地で「友情」公演、若い層へのドナー登録に期待

「友情」は、9月30日(月)の埼玉県和光市を皮切りに、1ヵ月で各地公演を行います。10月3日石川県小松市、4日山梨県甲府市、6日長崎市、9日～10日福岡市、12日熊本市、13日北九州市、14日大分市で開催が予定されています。今年も若い層の観客へ感動を与え、ドナー登録者の増加につながることでしょう。開催地域におきましては、地元の皆様のご協力をいただくこととなりますが、どうぞ宜しくお願いいたします。

国際協力事業の状況()、HLA照合サービス状況期間

日本 米国	
米国 日本	
日本 台湾	
台湾 日本	
日本 韓国	
韓国 日本	
その他の国 日本	

* 4半期ごとに掲載です。

お知らせ

日本ヒューレットパカード社・マイクロソフト社からパソコン寄贈各委員会開催予定

このほど日本ヒューレットパカード社から最新ノートパソコン（HP Omnibook XE4100）36台、サーバー用コンピューター2台、カラープリンター2台など、価額約800万円相当のご寄附をいただきました。また、マイクロソフト社からこれらのパソコンに搭載するソフト（Office Professional XP, Windows 2000Server。価額=200数十万円相当）をご寄贈いただきました。当財団は財政難に悩んでおり、誠にありがたいご支援です。コーディネート業務など当財団の使命を果たすために活用させていただきます。ありがとうございました。

当財団への問合せが減少しています。

各団体や企業、サークル等の機関紙にドナー登録問い合わせ電話

「財団フリーダイヤル0120-445-445」と「財団ホームページアドレス<http://www.jmdp.or.jp/>」の掲載をお願いします。